



地元有志企業等による「旧そごう呉店」仮囲い壁等への ミュージーラルアート(壁画)の実施について

標記の件について、別紙のとおり下記実行委員会から、まちなか活性化に向けた取組の一環として実施したい旨、提案がありました。

本件について、趣旨に賛同するとともに、ミュージーラルアート（壁画）を活用して「居心地が良く歩きたくなる（ウォーカブル）まちなかづくり」に向けた社会実験として、商工振興課を市側の窓口として共催することとしましたので情報提供します。

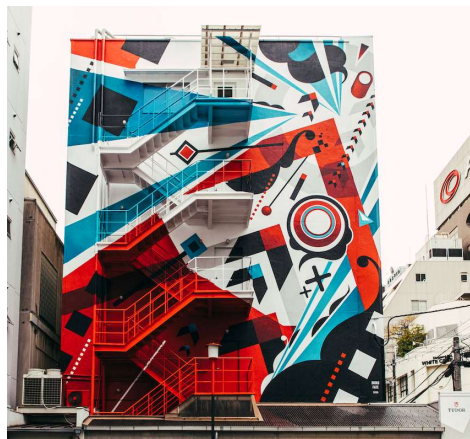
- 1 事業目的** ミュージーラルアート（壁画）により、
 - ① 訪れた人に壁画を通じ駅前再開発に関心を持ってもらう
 - ② 呉の人とまちにアートで元気を注入する
 - ③ 今後の壁画を通じた観光地づくりに興味を持ってもらう
- 2 実施場所** 旧そごう呉店仮囲い壁及び周辺
(仮囲い壁等、取り外し撤去可能な場所に描画)
- 3 実施主体** (仮称) 呉 SOUGO ART地 実行委員会
代表 中原 佑介 氏 (中原建設(株)/Tego 代表)
副代表 金子 健太郎 氏 ((株)制服のフジ) ほかに地元企業有志等5名
- 4 共催等** 【共催】呉市(窓口:商工振興課)
【後援】広島県, 広島県観光連盟
- 5 今後の予定**
7月上旬～ クラウドファンディングによる資金調達・協賛金の募集開始
8月中旬～ アーティストによる壁画制作開始
9月下旬 オープニングイベントの開催
令和5年3月末 社会実験終了・壁画の撤去
(総合開発の進捗状況により、早期終了又は延長する可能性があります。)

(仮称) 90 SOUGO ART 地 開催概要

場所 呉そごう跡地周囲 仮囲い 呉市西中央1-1-1
日時 2022年8月16日～ 2023年駅前再開発事業着工まで
内容 呉駅前再開発着工まで期間限定の
ミューラルアートによるウォークブル社会実験
運営 呉SOUGO ART地 実行委員会
共催 呉市 後援 広島県、広島県観光連盟
来場客見込み数 2300名程度 想定経済効果 約10,000,000円

企画趣旨 跡地をアートの地に！

呉そごう跡地の閉鎖から駅前再開発の新しい転換点となるべく、ミューラル（壁画）を用いた新しい観光地を作る社会実験を行います。壁画を用いたアートイベントは海外では一般的であり、駅前再開発が決まった呉そごう跡地の仮囲いを用いて、アートでまちと人に元気を注入するミューラル（壁画）を作成します。



十年後の呉に新しい観光を産むための第一歩



一周歩くことで呉そごう跡地の大きさを体感し、歩いて楽しい街作りの社会実験の場となります。OPイベントではダンスパフォーマンスやLIVE演奏など予定しています

4月のマルシェイベントでは
絵を自由にかける壁を作り
200の方に描いていただきました



インスタアカウント

90 SOUGO
跡地